



薪ストーブの普及で 環境に貢献する

株式会社ディーエルディー

dld（a+グループ）の取り組み

- ・ 1983年伊那市で創業、薪ストーブの輸入販売を開始する。
- ・ 創業以来20,000台、年間約1,000台の薪ストーブを販売。

メインブランド



IRON DOG



hwam
intelligent heat

さらに・・・

- ・ 年間300,000束の薪をユーザーに供給しています。



2022年山梨県の土場の様子

薪ストーブはここがすごい！

- ・ もっとも身近なエネルギー“薪”をつかう



- ・ 料理をする楽しみ



- ・ 薪の熱量を最大限に引き出す



- ・ 炎の魅力を楽しむ



薪ストーブはここがすごい！

～カーボンニュートラルの考え方～



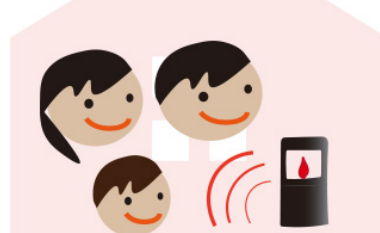
薪ストーブで使う薪
年間平均約 **420 束**
(約 3t)

=

同等の熱エネルギーを得るための灯油の量

約 900ℓ

伊那市の薪ストーブユーザー
650 世帯 (dld データ)



900ℓ の灯油を使うことで排出される **CO₂**

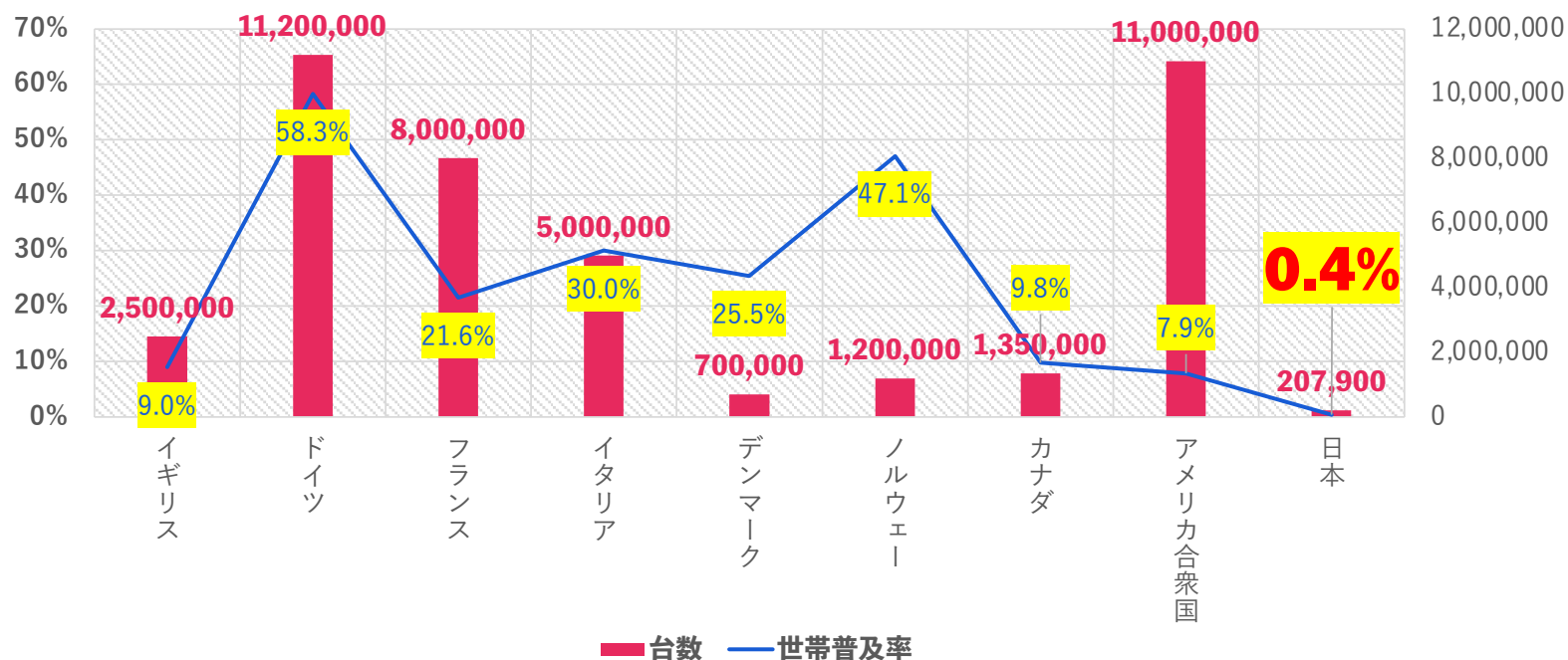
2.3t/ 一世帯あたり

伊那市のユーザー 650 世帯が灯油の代わりに薪を使うことで削減できた **CO₂**
(カーボンオフセット達成)

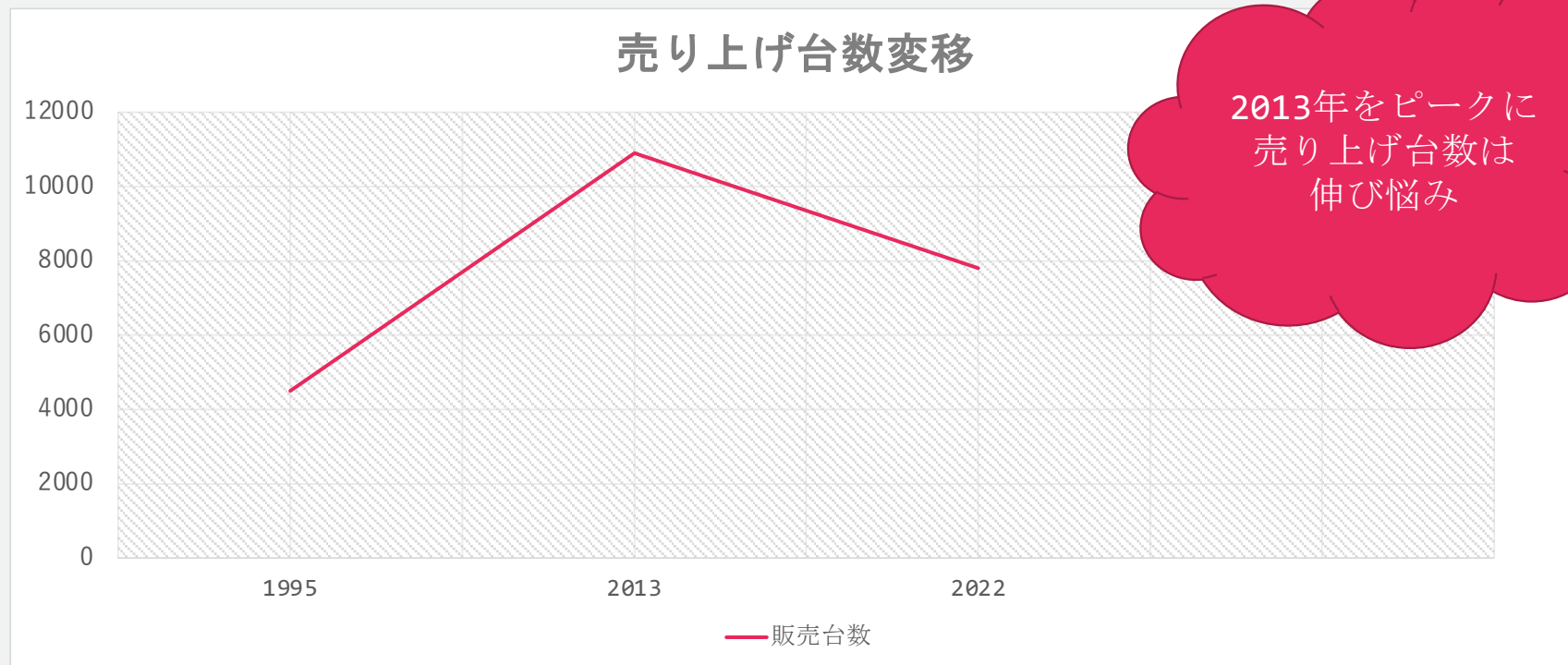
約 1,500t/ 年間

日本の薪ストーブ普及率は 先進国でワースト

世界の薪ストーブ・バイオマス暖房機の普及状況



日本の薪ストーブ普及率は 先進国でワースト



dld薪ストーブ普及への取り組み

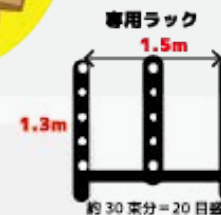
例1,薪宅配システムの構築

薪ストーブを使うことで
環境保護に貢献。

薪の安定供給で
安心の薪ストーブライフ



契約いただいたお宅を担当者が巡回し、専用のラックに薪をお届けするシステム。巡回時に薪の減り具合を確認、ご使用ペースに合わせて薪を補充します。



小屋の専用ラックを
設置



屋外の専用ラックを設置し、
30束分の薪を積みます。

担当者が巡回



11月～4月のシーズン中、担当
者がお客様のお宅を巡回し、薪
がなくならないように補充。

薪の減り具合をチェック



ラックに減っている薪を積み直
し、目盛を見て薪の残量を確
認します。

減った分を補充、仮裏を
ポストイン



減った分の薪を目盛単位で補充
し、仮裏をポストに設置します。
1目盛=1.5束分です。

例2) 自社スタッフによるメンテナンス

年間8,000件
の実績



例3) オーナズクラブ (自社顧客会員制クラブ) の構築

アフターサービスの
割引

物販の割引

会員向けに
情報発信
(会報、メルマ
ガ)

正しい薪ストーブ
の使用方法の
レクチャー



Etc...



dld inc.

WOODSTOVE & GARDEN



dld inc.

WOODSTOVE & GARDEN